



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月6日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 牛嶋 素一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 石井 忠雄 TEL 045 (640) 3700
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	8,578	3.0	589	34.5	613	16.8	277	△51.8
23年12月期第2四半期	8,331	5.2	438	—	525	59.8	575	697.9

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 302百万円 (△47.0%) 23年12月期第2四半期 570百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	25.32	—
23年12月期第2四半期	51.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	11,621	8,222	70.7
23年12月期	11,220	8,388	74.7

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 8,213百万円 23年12月期 8,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	31.00	31.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	2.9	1,000	30.1	1,000	12.2	510	△26.3	46.60

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

業績予想の修正及び配当予想の修正については、本日（平成24年8月6日）公表いたしました「平成24年12月期第2四半期累計業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 2 Q	11,248,489株	23年12月期	11,248,489株
② 期末自己株式数	24年12月期 2 Q	337,889株	23年12月期	137,889株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 2 Q	10,944,666株	23年12月期 2 Q	11,110,696株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中であり
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想の修正については、本日（平成24年8月6日）公表いたしました「平成24年12月期第2四半期累計業績
予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 業績予想の前提となる条件等については、[添付書類] 2頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下
さい。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を
含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前期予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成24年12月期の個別業績予想 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,400	3.5	1,100	27.5	550	△12.8	50.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
3. (参考)	8
(1) 平成24年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年6月30日)におけるわが国経済は、復興需要等を背景として、緩やかに回復の兆しを見せているものの、欧州の債務危機を中心とした海外景気の下振れリスクや、デフレの影響、新興国経済の減速等、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社においては、生産拠点の移管や海外調達への傾向が顕著となる一方で、欧州の景気後退等による生産量の低下が懸念されましたが、自動車並びに自動車部品関連、スマートフォン等の好調分野においては、引続き生産の増加基調を維持しております。

このような環境の下、当社グループでは、稼働率の向上並びに契約単価の改善を柱とした営業施策を実施するとともに、高度技術領域に対応した教育訓練を実施してまいりました。また、採用部門を強化することで、優秀な技術者の確保に注力いたしました。

その結果、売上高は、85億78百万円(前年同期比3.0%増)となりました。また、営業利益につきましては、稼働工数及び契約単価の上昇に伴い、前年同期に比して増益となり、5億89百万円(同34.5%増)となりました。

他方、経常利益は、雇用調整助成金の減少等により、6億13百万円(同16.8%増)となりました。四半期純利益は2億77百万円(同51.8%減)となりましたが、これは、前第2四半期において子会社株式譲渡により法人税等が減少したことによるものです。

なお、第2四半期決算日後、当社グループの強化を図るため、技術者に特化した職業紹介事業を行う子会社の新規設立を決議いたしました。また、子会社である(株)アルプスの杜においては、さらに経営の効率化並びに安定化を図るべく、介護事業会社(相模原市)より、吸収分割による事業譲受を行うことを決定しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、契約単価の改善を柱とした営業施策及び採用の強化に注力した結果、期中平均の契約単価は前年同期比で7.1%増となりました。また、中核である常用雇用型技術者派遣の稼働率は平均93.5%の高水準で推移いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は82億21百万円(同4.1%増)、営業利益は5億96百万円(同37.6%増)となりました。

② 介護事業

介護事業におきましては、入居者並びにご家族の方々には選ばれる付加価値の高いサービスの提供に努めるとともに、営業強化に取り組んでまいりました。その結果、概ね入居者数は高水準で推移いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は1億73百万円(同1.5%減)、営業利益は5百万円(同4.0%減)となりました。

③ グローバル事業

グローバル事業におきましては、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大に注力しましたが、中小型案件を中心とした受注にとどまりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間における売上高は1億83百万円(同29.7%減)、営業損失は13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は116億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。負債合計は33億98百万円となり前連結会計年度末に比べ5億65百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金及び未払法人税等の増加によるものであります。この結果、純資産の部は82億22百万円となり前連結会計年度末に比べ1億65百万円減少いたしました。

これらの結果、自己資本比率は70.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

下期におきましては、技術者に特化した職業紹介事業を行う子会社の設立を予定していることに加え、グループ会社の(株)アルプスの杜においても、吸収分割による事業譲受を行うなど、期初の業績予想に織込んでいなかった費用発生を予定しております。他方、当社グループの主要事業であります常用雇用型技術者派遣事業におきましては、引き続き、稼働率・契約単価・稼働工数は高水準で推移することが見込まれることから、通期業績予想を上方修正いたします。期末配当金につきましては、平成24年12月期の通期業績予想の修正にともない、当初予想の1株当たり23円から24円と上方修正いたします。

なお、本日(平成24年8月6日)公表いたしました「平成24年12月期第2四半期累計業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,916,533	4,455,204
受取手形及び売掛金	2,406,303	2,525,865
仕掛品	235,333	241,108
原材料及び貯蔵品	1,594	1,594
繰延税金資産	215,471	277,395
その他	456,678	247,091
貸倒引当金	△63,184	△101,505
流動資産合計	7,168,731	7,646,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,277,960	2,263,759
減価償却累計額	△1,102,100	△1,128,863
建物及び構築物(純額)	1,175,859	1,134,896
土地	1,518,321	1,508,230
その他	412,184	415,592
減価償却累計額	△337,691	△353,125
その他(純額)	74,493	62,466
有形固定資産合計	2,768,674	2,705,593
無形固定資産		
投資その他の資産	100,266	92,977
投資有価証券	327,793	329,277
繰延税金資産	172,429	173,618
その他	893,326	907,966
減価償却累計額	△210,074	△217,937
その他(純額)	683,251	690,028
貸倒引当金	△200	△17,000
投資その他の資産合計	1,183,274	1,175,925
固定資産合計	4,052,215	3,974,496
資産合計	11,220,947	11,621,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,969	50,871
短期借入金	650,000	650,000
未払法人税等	—	383,765
未払金	579,775	593,834
賞与引当金	409,349	490,635
役員賞与引当金	2,262	6,500
その他	770,551	864,885
流動負債合計	2,471,909	3,040,491
固定負債		
退職給付引当金	304,099	296,389
役員退職慰労引当金	4,878	4,511
その他	51,991	57,007
固定負債合計	360,969	357,908
負債合計	2,832,878	3,398,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	3,377,524	3,310,253
自己株式	△67,295	△190,495
株主資本合計	8,442,721	8,252,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,464	18,908
為替換算調整勘定	△64,990	△57,549
その他の包括利益累計額合計	△63,526	△38,640
少数株主持分	8,872	9,240
純資産合計	8,388,068	8,222,850
負債純資産合計	11,220,947	11,621,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	8,331,433	8,578,266
売上原価	6,241,235	6,253,672
売上総利益	2,090,197	2,324,593
販売費及び一般管理費	1,651,587	1,734,770
営業利益	438,610	589,822
営業外収益		
受取利息	1,649	1,032
受取配当金	3,802	4,408
助成金収入	66,177	6,164
受取賃貸料	18,426	24,836
その他	50,922	22,669
営業外収益合計	140,978	59,111
営業外費用		
支払利息	1,950	1,910
支払手数料	30,303	—
貸倒引当金繰入額	—	17,000
為替差損	764	1,037
その他	21,191	15,583
営業外費用合計	54,209	35,531
経常利益	525,379	613,402
特別利益		
固定資産売却益	281	—
寄付金収入	1,000	2,000
貸倒引当金戻入額	38	—
退職給付引当金戻入額	11,315	—
特別利益合計	12,636	2,000
特別損失		
固定資産売却損	36	—
固定資産除却損	1,767	822
減損損失	4,102	9,873
投資有価証券評価損	24,342	18,525
関係会社株式売却損	13,858	—
会員権評価損	—	1,899
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	590	—
特別損失合計	44,698	31,119
税金等調整前四半期純利益	493,317	584,282
法人税、住民税及び事業税	21,989	372,475
法人税等調整額	△104,470	△65,423
法人税等合計	△82,480	307,052
少数株主損益調整前四半期純利益	575,798	277,230
少数株主利益	657	72
四半期純利益	575,140	277,157

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	575,798	277,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,987	17,444
為替換算調整勘定	1,929	7,736
その他の包括利益合計	△5,057	25,180
四半期包括利益	570,740	302,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,052	302,043
少数株主に係る四半期包括利益	688	367

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	グローバル 事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	7,894,651	175,954	260,827	8,331,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	418	2,058	—	2,476
計	7,895,069	178,012	260,827	8,333,909
セグメント利益	433,607	5,704	△2,015	437,296

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	437,296
セグメント間取引消去	1,314
四半期連結損益計算書の営業利益	438,610

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	グローバル 事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	8,221,569	173,399	183,297	8,578,266
セグメント間の内部売上高 又は振替高	437	281	2,597	3,316
計	8,222,007	173,680	185,895	8,581,583
セグメント利益	596,611	5,473	△13,069	589,015

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	589,015
セグメント間取引消去	806
四半期連結損益計算書の営業利益	589,822

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

3. (参考)

- (1) 平成24年12月期第2四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	7,253,357	7,721,744
II 売上原価	5,312,222	5,533,776
売上総利益	1,941,134	2,187,967
III 販売費及び一般管理費	1,496,119	1,596,208
営業利益	445,014	591,758
IV 営業外収益	122,074	60,550
V 営業外費用	54,880	33,822
経常利益	512,209	618,486
VI 特別利益	1,000	2,000
VII 特別損失	67,404	27,409
税引前四半期純利益	445,804	593,076
法人税、住民税及び事業税	14,045	368,658
法人税等調整額	△101,424	△72,152
四半期純利益	533,183	296,570

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。